

事務事業マネジメントシート(平成28年度実績と平成29年度計画)

平成29年12月21日更新

事務事業名		公共建築物総合管理支援員配置事業				<input type="checkbox"/> マニフェスト関連 <input type="checkbox"/> 全庁横断課題関連 <input type="checkbox"/> 集中改革プラン関連			
総合計画体系	政策	1	自治の健康			所属部	総務部	課長名	吉村 幸一
	施策	2	行政改革の推進			所属課	財政課	担当者名	平田 政臣
	施策の柱	12	公有財産の管理運営			所属班	契約管財班	(内線)	1240
予算科目		会計一般	款 2	項 1	目 7	事業連番 11726	根拠法令	建築基準法等	
終了、開始年度		<input type="checkbox"/> 28年度で終了 <input type="checkbox"/> 28年度から開始				事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input type="checkbox"/> 単年度繰返 (開始年度 ~ 年度) <input checked="" type="checkbox"/> 期間限定複数年度 (29 ~ 30 年度)		
								成果優先度評価結果	:-
								コスト削減優先度評価結果	:-

★事務事業の概要 (PLAN)

【事業の内容】	有資格者(一級建築士・一級建築施工管理技師)による専門的な指導助言を受けることで、現存する公共建築物の更新、統廃合、長寿命化などの検討を行い、適切な時期での改修・更新を実施していくための公共施設等個別計画の策定を行う。また、翌年度以降に計画されている大規模建築事業の設計・施工に係る適切な監理監督を行う。
【業務の流れ】	・公共建築物の実態調査 ⇒ 更新時期や改修方法の指導助言 ・事業実施に係る設計書、現場等の確認 ⇒ 指導助言
【主な予算費目】	【報酬】 非常勤職員報酬：140,000円/月×12ヵ月=1,680,000円 通勤加算報酬：2,000円/月×12ヵ月=24,000円 【需用費】 支援員作業服：7,800円×2着=15,600円
【意見や要望】	特になし

1 現状把握の部 (DO、PLAN)

(1)事務事業の目的と指標		新規・拡充区分:新規
①手段(主な活動) 28年度実績(28年度に行った主な活動) (DO)	実績なし (平成29年度からの新規事業のため)	29年度計画(次年度に計画している主な活動) (PLAN)
		公共建築物の実態調査(現地調査) 大規模建築事業の設計・施工に係る監理監督
① 活動指標(事務事業の活動量を表す指標)	(単位)棟	予算の主な増減の理由
⇒ ア: 公共建築物の調査棟数	⇒ イ:	【新規事業】 有資格者の指導助言を受け、公共建築物の長期的な視点に立った更新等を計画的に取り組み、財政負担の平準化を図る。また、翌年度以降に計画されている大規模建築事業を実施するに当たり、有資格者の指導助言により、適切な監理監督を行う。
②対象(誰、何を対象にしているのか) *人や自然資源等	公共建築物	②対象指標(対象の大きさを表す指標)
		(単位)棟
		⇒ ア: 公共建築物の棟数
		⇒ イ:
③意図(この事業によって、対象をどう変えるのか)	計画的な改修や更新を行う	③成果指標(意図の達成度を表す指標)
		(単位)%
		⇒ ア: 個別計画の策定率
		⇒ イ:
*③成果指標設定の理由と29年度目標値設定の根拠		総トータルコスト
個別計画に基づき計画的な改修・更新を行うこととなるため。		全体計画
		~30年度
		0

(2)各指標・総事業費の推移		単位	実績(決算)	実績(決算)	28年度 目標(当初予算)	28年度 実績(決算)	29年度 目標(当初予算)	30年度 予定	見込	見込
① 活動指標	ア	棟			0	0	0	0		
	イ									
② 対象指標	ア	棟			0	0	0	0		
	イ									
③ 成果指標	ア	%			0	0	0	0		
	イ									
投資 入 費 量	財源内訳	国庫支出金	千円							
		都道府県支出金	千円							
		地方債	千円							
		その他	千円							
		繰入金	千円							
	一般財源	千円				1,720	1,720			
	(A) 事業費計	千円			0	0	1,720	1,720		
人件費	(A)のうち指定経費	千円			0	0	0	0		
	(A)のうち時間外、特勤	千円			0	0	0	0		
	正規職員従事人数	人			5	1	5	0		
	延べ業務時間	時間			0	10	0	0		
	(B)人件費計	千円			0	0	0	0		
	トータルコスト(A)+(B)	千円			0	0	1,720	1,720		

事務事業名	公共建築物総合管理支援員配置事業	所属部	総務部	所属課	財政課
-------	------------------	-----	-----	-----	-----

2 評価の部 (CHECK)

*原則は28年度の事後評価、ただし複数年度事業は28年度実績を踏まえての途中評価

目標達成度評価	①28年度目標達成度評価	<input type="checkbox"/> 達成した	<input type="checkbox"/> 達成しなかった ⇒【原因】
	②29年度目標達成見込み	<input type="checkbox"/> 目標達成見込みあり ⇒【理由】	<input type="checkbox"/> 目標達成は厳しい ⇒【理由と対策】
有効性評価	③成果の向上余地	<input type="checkbox"/> 向上余地がある ⇒【理由】	<input type="checkbox"/> 向上余地がない ⇒【理由】
	④類似事業との統廃合・連携の可能性	<input type="checkbox"/> 他に手段がある (具体的な手段、事務事業) ⇒【理由】 <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができる ⇒【理由】 <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができない ⇒【理由】	<input type="checkbox"/> 他に手段がない ⇒【理由】
効率性評価	⑤事業費の削減余地	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】	<input type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】
	⑥人件費 (延べ業務時間) の削減余地	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】	<input type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】
公平性評価	⑦受益機会・費用負担の適正化余地	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】	<input type="checkbox"/> 公平・公正である ⇒【理由】
役割分担評価	⑧行政の役割分担の適正化	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】	<input type="checkbox"/> 役割分担は適正である ⇒【理由】

3 評価結果の総括 (CHECK)

4 今後の方向性 (事務事業担当課案) (ACTION)

<p>(1) 今後の事業の方向性 (改革改善案) ・ ・ ・ 複数選択可</p> <p><input type="checkbox"/>廃止 <input type="checkbox"/>休止 <input type="checkbox"/>目的再設定 <input type="checkbox"/>事業統廃合・連携 <input type="checkbox"/>事業のやり方改善 (有効性改善)</p> <p><input type="checkbox"/>事業のやり方改善 (効率性改善) <input type="checkbox"/>事業のやり方改善 (公平性改善)</p> <p><input type="checkbox"/>現状維持 (従来通りで特に改革改善をしない)</p>	<p>(2) 改革・改善による期待成果 (廃止・休止の場合は記入不要)</p> <table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <td colspan="3">コスト</td> </tr> <tr> <td>削減</td> <td>維持</td> <td>増加</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持				低下			
				コスト																		
		削減	維持	増加																		
成果	向上																					
	維持																					
	低下																					
<p>(3) 改革、改善を実現する上で解決すべき課題 (壁) とその解決策</p> <div style="border: 1px solid black; height: 100px;"></div>																						